

令和2年度 森林環境譲与税の使途状況について

単位：千円

事業区分	事業名	事業内容	事業総額	うち令和2年度の 森林環境譲与税	税導入の効果
意向調査	森林経営管理意向調査事業	森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を民間事業者へ委託。	5,954	5,954	新たに約282haの意向調査を実施したことで、森林所有者の森林への意識や管理状況等、現状把握を行うことができ、令和3年度以降の森林整備につなげる基礎資料とすることができた。
私有林整備	森林経営管理事業	令和元年度に経営管理意向調査事業を実施した私有林の現況調査や整備（間伐）を民間事業者へ委託。	30,801	30,671	令和元年度に意向調査を実施した森林において、経営管理権集積計画を策定し、約58haの森林整備（間伐）を行い。適正な管理につなげることができた。
その他 （木材・普及啓発関係）	水谷公園整備事業	地域材を活用し、町が管理する公園の木柵の整備を実施。	751	500	地域材を活用した整備を実施したことにより、地域材の利用の拡大につなげることができた。
担い手確保	林業後継者育成支援事業	新規林業従事者を雇用した認定林業事業体に、技術習得や資機材の購入、安全対策にかかる費用及び新規林業従事者の確保に向けた取り組み（広告費、就職フェア参加経費）にかかる費用の一部を支援。	206	206	就業者の確保に努めた認定林業事業体に4名の新規雇用があったことから、税を活用した補助事業を実施した効果が表れた。
その他 （人材育成等）	小学生が創る未来の森事業	小学生が地域の基幹産業である林業について理解を深め、森林の大切さや環境保全について学ぶことを目的に間伐体験等の事業を実施。	818	754	地元小学生に林業について学ぶ機会の確保に努めたことにより、将来林業に従事することを希望する子どもが現れることに期待している。

専門員の雇用	森林経営管理専門員の雇用	森林経営管理制度の円滑な運用を行うため、森林・林業に関する専門的知識を持つ者（地域林政アドバイザー）を会計年度任用職員として雇用。	1,677	1,677	森林・林業に関する専門的知識を持った地域林政アドバイザーを雇用したことにより、森林経営管理制度の円滑な運用を図ることができた。
基金積立 （森林整備等）	大台町森林環境譲与税基金積立	令和3年度以降に実施する町自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）に充当するための積立。	26,028	26,022	今後の森林整備や人材育成・担い手の確保につなげていく。